

小学5年

国語

文字の大きさと配列（書写）

紙全体を見て、大きさとならべ方を決める

自分で考えて書きましょう。わからないときは、QRコードで動画の場面を見よう。

- ① 「文字が行の中心にそろっている」「文字が行の中心から左右にずれている」「まわりに余白がある」のうち、文字の配列が整っていないのはどれですか。



動画で見る
場面 3
「配列」

- ② 漢字とひらがなをまぜて書くとき、少し大きく書くのはどちらですか。



動画で見る
場面 2
「文字の大きさ」

- ③ 清書をするときと、メモをとるときでは、書く速さをどう使い分けますか。



動画で見る
場面 5
「書く速さ」

文字の大きさと配列（書写）

紙全体を見て、大きさとならべ方を決める

- 1 「文字が行の中心にそろっている」「文字が行の中心から左右にずれている」「まわりに余白がある」のうち、文字の配列が整っていないのはどれですか。

ヒント 行のまん中を通る線を思いうかべよう。

答え 「文字が行の中心から左右にずれている」です。文字の中心を、行の中心にそろえると、行がまっすぐにできて読みやすくなります。

- 2 漢字とひらがなをまぜて書くとき、少し大きく書くのはどちらですか。

ヒント 二まいの紙をくらべた場面を思い出そう。

答え 漢字です。ひらがなは少し小さく書くと、整って見えます。

- 3 清書をするときと、メモをとるときでは、書く速さをどう使い分けますか。

ヒント だれが、いつ読むものかを考えよう。

答え 清書は「ゆっくりていねいに」、メモは「読める形で速く」書きます。速く書くときも、後で読める形で書きます。